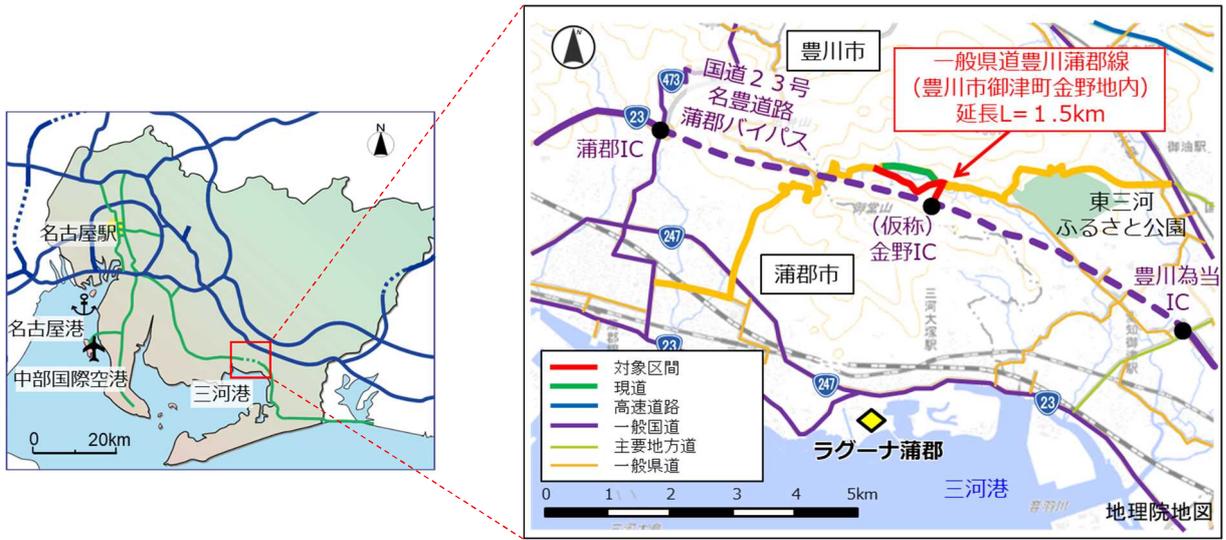


再評価結果（令和5年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：高松 諭

事業名	地高ICアクセス 一般県道 豊川蒲郡線	事業区分	地方道	事業主体	愛知県
起終点	愛知県豊橋市御津町金野地内			延長	1.5km
事業概要					
一般県道豊川蒲郡線は豊川市御油町を起点とし、御津町を経て蒲郡市蒲郡町に至る総延長約12kmの一般県道である。本工区は名豊道路国道23号蒲郡バイパス（仮称）金野ICのアクセス道路となる重要な路線である。					
H25年度事業化		H22年度都市計画決定		H26年度用地着手	
H25年度工事着手					
全体事業費	約21億円	事業進捗率	約76%	供用済延長	— km
計画交通量	2,200台/日				
費用対効果	B/C (事業全体) 1.8 (残事業) 6.2	総費用 (残事業)/(事業全体) 6.5/22億円 事業費：5.6/22億円 維持管理費：0.9/0.9億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 41/41億円 走行時間短縮便益：39/39億円 走行経費減少便益：2.1/2.1億円 交通事故減少便益：0/0億円	基準年 令和4年	
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量：B/C=1.6~2.0 (交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=5.6~6.8 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.7~2.0 (事業費±10%) 事業費：B/C=5.7~6.8 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.6~2.0 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=5.8~6.5 (事業期間±20%)					
事業の効果等					
① 国際競争力の強化 高規格道路へのアクセス性向上に寄与 ② 交通事故対策の推進 歩道の整備による歩行者の安全性向上に寄与					
関係する地方公共団体等の意見					
・「県道豊川蒲郡線改修促進同盟会」により事業区間の整備促進を要望されている。					
事業評価監視委員会の意見					
・事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
・周辺環境等に特に変化はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
・用地取得率100%、事業進捗率約76%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
・用地の取得が完了していることから、早期完了を目指し道路改良工事を推進していく。					
施設の構造や工法の変更等					
・今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。					
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	・事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。				

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。